



平成 26 年 10 月 15 日

各 位

会社名 株式会社ジャパンディスプレイ  
代表者名 代表取締役社長 大塚 周一  
(コード番号:6740 東証一部)  
問合せ先 執行役員 西 康宏  
チーフファイナンシャルオフィサー  
(TEL. 03-6732-8100)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 15 日に開示した業績予想及び配当予想を以下の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

なお、平成 27 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の決算発表は、平成 26 年 11 月 13 日を予定しています。

#### 1. 業績予想

(1) 平成 27 年 3 月期 第 2 四半期累計期間(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)の連結業績予想数値の修正

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 310,000	百万円 1,000	百万円 △3,200	百万円 △3,200	円 銭 △5.33
今回修正予想(B)	286,300	△20,900	△22,500	△25,300	△42.11
増減額(B-A)	△23,700	△21,900	△19,300	△22,100	—
増減率(%)	△7.6	—	—	—	—
(参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	320,964	13,925	9,657	26,535	132.42

(注)当社は、平成 26 年 1 月 28 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。前期第 2 四半期実績については、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

(2) 平成 27 年 3 月期通期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)連結業績予想の修正

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 750,000	百万円 40,000	百万円 31,500	百万円 26,800	円 銭 44.61
今回修正予想(B)	740,000	6,500	1,500	△10,000	△16.64
増減額(B-A)	△10,000	△33,500	△30,000	△36,800	—
増減率(%)	△1.3	△83.8	△95.2	—	—
(参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	614,567	27,624	19,072	33,918	135.09

(注)当社は、平成 26 年 1 月 28 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。前期実績については、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

### (3) 修正の理由

第2四半期累計期間の業績については、大口顧客への出荷に遅れが生じたことや、中国のLTE対応機種向けのFull-HD(1080×1920画素)市場立ち上がりの遅れにより、売上高が当初の見込みを下回る見通しです。こうした売上高減少に伴う利益減少に加え、タブレット向けディスプレイの販売不振や売価下落に対するコスト低減の遅れにより、営業利益も当初の見込みを下回る見通しであることから、業績予想を修正いたします。

通期業績については、中国などの東アジア向けのFull-HDの出荷回復に加え、さらに高精細のWQHD(1440×2560画素)の出荷が第4四半期に増えることから、下期売上高は当初の想定を上回る拡大が見込まれるものの、上期売上高の未達成額を挽回することが出来ず当初の見込みを下回る見通しです。下期営業利益は、Full-HDやWQHDの利益貢献に加えて、Pixel Eyes™比率の増加により、上期に比べ大幅に改善しますが、従来の大手グローバルスマートフォンメーカーへの出荷減もあり、当初予定は下回る見込みです。また、事業の効率化を促進し、中期的な競争力の強化を図るべく、本日発表の「深谷工場の閉鎖及び特別損失計上のお知らせ」でお知らせした特別損失約70億円を計上することから、通期連結業績予想について修正を行います。

なお、下期の為替前提は、105円としております。

## 2. 配当予想

### (1) 配当予想修正の理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しております。

当連結会計年度(平成27年3月期)の配当については、継続的設備投資による生産能力増強の必要性との兼ね合いを見極める必要があることから、市場動向と戦略的投資のタイミング、当社の財務体質などを勘案しながら決定することとしております。

この度、第2四半期累計期間及び通期業績予想を修正したことに伴い、その内容を勘案して第2四半期末の配当金について、無配とすることを決定いたしました。

なお、期末配当金については、引き続き市場動向や戦略的投資のタイミング、当社の財務体質などを勘案の上決定することとし、決定次第開示いたします。

### (2) 修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	未定	未定	未定
今 回 修 正 予 想	0円	未定	未定
当 期 実 績			
前 期 実 績 (平成26年3月期)	0円	0円	0円

(注)本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上